

指定	資料名	年代	員数	備考
生活市	江戸時代と渥美半島 領主の支配と領民の生活			
	知行宛行状	1684(寛文4)年	1枚	江戸幕府発行
	領知目録 三宅備前守康保宛て	1884(貞享元)年	1枚	江戸幕府発行
	奥郡絵図	1621(元和7)年～1640(寛永17)年ごろ	1枚	
	子年畠村五人組立毛請帳	1841(天保12)年	1冊	
	卯年免定之事 谷熊村宛て	1747(延享4)年	1冊	吉田藩作成
	畠村萬附留日記	1867(慶応3)年	1冊	
	七ヶ村入会草山争論絵図	1706(宝永3)年	1枚	
	七ヶ村入会草山争論絵図(裏面)	1706(宝永3)年	1枚	上の資料とは別の村が保管していたもの
	三宅家家紋入り三ツ組盃	江戸時代後期	1組	田原藩主が田原のまちなかの商人であった廣中善左衛門に下賜したものと伝わる。
	陣笠	江戸時代後期	1頭	田原藩士の日高三左衛門所用と伝わる。
	燈	江戸時代後期	1組	三宅家家紋入り
村上範致市市市	渥美半島が生んだ偉人たち			
	ゲバール銃(雷管式先込め銃)	江戸時代後期	1丁	
	砲弾鋳型	江戸時代後期	1個	白砲(モルチール)弾の鋳型 田原藩で使用
	三宅友信蔵書目録(複製)	原本は明治時代初期	1冊	
	鈴木春山著『兵学小識』(写本)	江戸時代末期写	6冊	
	訳鍵(オランダ語翻訳のための辞書)	江戸時代後期写	1冊	藤林宗禎著、成章館蔵書印あり
	砲術全書図式(写本)	江戸時代末期写	3冊	鈴木春山の弟子である浅井弁庵(吉田藩藩医)の旧蔵書
	椿椿山筆「高野長英像」(複製)	原本は天保年間	1幅	原本は奥州市立高野長英記念館蔵
	高野長英著『夢物語』(写本)	江戸時代末期写	1冊	
	渡辺華山筆「墨竹図」、村上範致宛書簡	1841(天保12)年	1幅	個人蔵
	高島四郎太夫砲術稽古業見分之図(パネル)	江戸時代後期	1枚	原資料は東京都板橋区立郷土資料館蔵
	高島秋帆筆兵学書	1854(安政元)年	1冊	個人蔵
	高島流起請文(部分)	1844(天保13)年	1枚	村上範致宛、田原藩士が多く名を連ね、その中には華山の子の渡辺立の名もある。
	高島流砲術中段伝授	1852(嘉永5)年	1枚	村上範致から陸奥国の真船忠蔵に与えたもの。
	砲術間取書	江戸時代後期	1冊	村上範致による砲術について見聞きした記録の手控え。
	間見雑記 三 安政丙辰	1856(安政3)年	1冊	村上範致による手控え。
	順応丸造船場定書高札	1857(安政4)年	1枚	波瀬村で順応丸を建造しているときに掲げられた高札。
	順応丸材料片		1枚	順応丸の建材を持ち帰った船大工の家に残っていたと伝わる材料片に旧田原藩士族の井上親が記録とスクナー一船を書いたもの。
岡田虎二郎	静坐童子	1976(昭和51)年復刻	1体	島津製作所復刻制作、原型大正年間制作。
	岡田虎二郎の生地・生家見取図	1971(昭和46)年	1枚	小澤耕一作成、春堂文庫旧蔵
	岡田虎二郎から弟・井上嘉三郎に宛てた手紙	1901(明治34)年～1904年	3点	春堂文庫旧蔵、高等師範学校に通う嘉三郎を励ましたり、自らの探求の進み具合について書いている。
	アメリカ渡航前の岡田虎二郎(写真パネル)	1901(明治34)年	1枚	虎二郎29歳、『岡田虎二郎先生写真帖』(1921)より
	東京で静坐法を広めていたころの岡田虎二郎(写真パネル)	1910(明治43)年	1枚	虎二郎38歳、『岡田虎二郎先生写真帖』(1921)より
	『岡田式静坐法』	1915(大正3)年	1冊	改版46版、実業之日本社編(初版は1912年刊)、春堂文庫旧蔵
『続岡田式静坐の力』	1928(昭和3)年	1冊	4版、橋本五作著(初版は1922年刊)、春堂文庫旧蔵	

	指定	資料名	年代	員数	備考
岡田虎二郎		静坐する岡田虎二郎	大正時代	1枚	『岡田虎二郎先生写真帖』(1921)より
		岡田虎二郎書「静楽」	大正年間	1幅	春堂文庫旧蔵
		岡田虎二郎書「静神養気」	大正年間	1幅	春堂文庫旧蔵
		吉田圭『岡田先生の御話』	1920～1921年	1冊	コピ。吉田が虎二郎の言行を『論語』や『聖書』のように発言ごとに書き連ねたもの。
		毎朝の静坐会の会場だった東京・日暮里の本行寺書院(写真パネル)	大正時代	1枚	『岡田虎二郎先生写真帖』(1921)より
		岡田虎二郎デスマスク	1920(大正9)年	1個	北村正信制作
		岡田虎二郎静坐像	現代	1体	石膏製
宮川春汀		「摘草」裏表紙絵	1892(明治25)年	1点	宮川春汀画、『風俗画報』第41号掲載
		「花菖蒲の図」表紙絵	1897(明治30)年	1点	宮川春汀画、『風俗画報』第142号掲載
		日本歴史譚第廿八編『ウェリントン將軍』表紙	1901(明治34)年	1点	宮川春汀画、書籍内の挿絵も春汀が担当している。
		日本歴史譚第廿二編『城山』表紙	1898(明治31)年	1点	宮川春汀画、書籍内の挿絵も春汀が担当している。
		『少年界』口絵「お見舞」	1897(明治30)年	1点	宮川春汀画、第5巻第6号
		広津柳浪著 小説「をとこぎ」口絵	1905(明治38)年	1点	宮川春汀画
		歴史双六	1908(明治41)年	1点	宮川春汀画
		ままごと(小供風俗)	1896(明治29)年	1点	宮川春汀画
		美人十二ヶ月 其の三 桜がり	1898(明治31)年	1点	宮川春汀画
文化遺産	田原城 戦国から江戸時代を生き抜いた城				
		藤田曲輪から出土した焼き物 茶碗、土器片等	中国・元時代(染付) 戦国時代(その他)	一括	田原城跡藤田丸で出土
		田原城藤田曲輪跡(写真パネル)	1993(平成5)年	1枚	宅地開発により現在遺構は残っていない。
		藤田曲輪発掘風景(写真パネル)	1993(平成5)年	1枚	
		田原城修理絵図	1715(正徳5)年	1枚	
		参河国田原之城修復奉願覚	1707(宝永4)年	1枚	
		田原城修理絵図	1715(正徳5)年	1枚	
		渡辺崋山筆『客参録』から「田原城」(写真パネル)	1833(天保4)年	1枚	原資料は個人蔵(名古屋市博物館寄託)
		田原城桜門(復元)と袖池の石垣(写真パネル)		1枚	
	復興二の丸櫓(写真パネル)		1枚	1958(昭和33)年に模擬復元	
産業	豊川用水 渥美半島の命の水				
		水桶	昭和時代前期	1個	
		さつまいものつるさし(写真パネル)	1955～1965年ごろ	1枚	原写真は個人蔵
		麦の収穫作業(写真パネル)	1955～1960年ごろ	1枚	原写真は個人蔵
		山田もと著 小説『水の歌』	1981(昭和56)年	1冊	小峰書店刊
		愛知県渥美八名二郡大規模計画地区平面図	1930(昭和5)年	1枚	近藤寿市郎による豊川用水計画
		豊川用水高松開水路(写真パネル)	現代	1枚	(独)水資源機構提供
		豊川用水初立貯水池(写真パネル)	現代	1枚	(独)水資源機構提供
		キャベツの収穫風景(写真パネル)	現代	1枚	
	電照菊の栽培風景(写真パネル)	現代	1枚		
少し昔の農機具		田草取(除草器)	大正時代終わり～1945年ごろ	1台	
		蹄鉄	大正時代～1955年ごろ	2個	
		苗代用こて	大正時代～	2個	
		鎌		1個	
		畦切鎌	明治時代～大正時代	1個	
		人力用稲刈機	1945年～昭和30年代	1台	

※所蔵表記のないものは全て田原市博物館蔵です

田原市博物館